

教科	家庭	科目	生活産業基礎	単位数	2
学年	3年	類型	地域ビジネス科・商業科		
教科書(出版社)	生活産業基礎(実教出版)				
副教材(出版社)					
授業の概要	(1)生活の変化と生活産業、(2)生活の変化に対応した商品・サービスの提供、(3)生活産業と職業、(4)職業生活と自己実現の4項目で構成しており、体験的な学習を通して専門的な学習への意欲を高め、勤労観、職業観を身に付ける。				
授業の目標	衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業への関心を高め、必要な知識と技術を進んで習得し活用する意欲と態度を身に付ける。				
年間学習計画	学習内容(単元・項目)		学習目標		
	1学期	第1章 「生活産業基礎」を学ぶ 1節 私たちの生活と「生活産業」 2節 「生活産業」のスペシャリストになるために 第2章 生活に対応した商品・サービスの提供 1節 消費者ニーズの把握 2節 商品・サービスの企画・開発及び販売・提供 3節 関連法規 第4章 衣生活関連分野の産業と職業 1節 衣生活の変化と生活産業のかかわり 2節 衣生活関連産業の職業と資格	・近年の社会の変化と産業構造の変化に伴って、働き方やライフスタイルが多様化していること、人々のニーズの変化を的確に捉えた商品・サービスが提供されていることを理解する。 ・消費者ニーズを把握するための調査方法や、結果の活用方法を知る。 ・商品やサービスの企画、開発から販売・提供の仕組みを知り、具体的に商品開発について考える。 ・商品やサービスに関する法規を理解する。 ・人々の意識の多様化により、ファッションが多様化していることを理解する。 ・様々な資格や職業について具体例を通して興味・関心を持つ。		
	2学期	第3章 食生活関連分野の産業と職業 1節 食生活の変化と生活産業のかかわり 2節 食生活関連産業の職業と資格 第6章 ヒューマンサービス関連分野の産業と職業 1章 社会の変化とヒューマンサービス 2章 ヒューマンサービス関連産業の職業と資格 第5章 住生活関連分野の産業と職業 1節 住生活の変化と生活産業とのかかわり 2節 住生活産業の職業と資格	・外食・中食産業、食品流通業の意義と役割を理解する。 ・消費者のニーズや消費行動に対応した商品・メニュー開発、販売やサービスの方法に関心を持つ。 ・様々な資格や職業について具体例を通して興味・関心を持つ。 ・ライフスタイルや価値観の多様化によってヒューマンサービス関連分野に対する需要が高まっている状況を認識し、意義と役割を理解する。 ・様々な資格や職業について具体例を通して興味・関心を持つ。 ・住生活に関わる産業の意義と役割を理解し、人々がライフスタイルや価値観に合った住居を求めていることを具体的な事例を通して理解する。 ・様々な資格や職業について具体例を通して興味・関心を持つ。		
	3学期	第7章 職業生活と自己実現 1節 職業生活と生きがい 2節 将来の生活と学業	・生活産業にかかわる職業人に求められる資質・能力について理解する。 ・生活産業のスペシャリストとして働くことが自己実現につながっていくことを理解する。		
観点別評価	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	
	生活産業に関連する職業の種類や特徴について関心を持ち、主体的に学習活動に取り組んでいる。	生活産業に関連する調査・実習等を通して、生活産業の意義や役割について思考を深めている。	生活産業に関連する調査等から情報を整理したり、実習内容について理解し、表現することができる。	生活産業の種類や特徴を理解し、関連する職業に関わる知識を身に付けている。	
備考	4つの観点に基づき、各学期ごとに100点法で評価し、学年末には各学期の評定を平均し、総合的に評価する。				